

### 「できた」「楽しい」「みんなで」 運動の日常化

保谷第一小学校では、体育の授業で行っている運動を休み時間にも取り組めるようにしています。

昨年12月にベースボール型ゲームに取り組めるよう、環境を整えました。ティーを校舎側のネット前に置いてバッティング練習をしたり、ティーボールのボールで的当てをしたり、友達と仲良くキャッチボールを楽しんだりする姿が見られます。

今後も児童が運動の楽しさを体験できるような、運動の日常化・習慣化の定着を図っていきます。

保谷第一小学校



友達と一緒にバッティング練習をしています。

### むらかみゆきふみ オリンピック村上幸史選手(やり投げ) が保谷小学校にやってきました!

保谷小学校は今年度、東京都オリンピック教育推進校の指定を受け、その事業の一環として、昨年11月にオリンピックの村上選手に来ていただきました。

村上選手は、やり投げで世界選手権大会銅メダル、3回のオリンピック出場を果たしています。同選手からは、実際にやり投げの実演をしていただいたり、ボールの投げ方を教えていただいたりと、子どもたちは充実した1日を過ごすことができました。

「体力向上」は本校の重点目標の一つです。中休みを中心に、縄跳びや持久走などを実施しています。「保谷小からオリンピック!」を目標にがんばっていきます。

保谷小学校



村上選手の試技に、子どもたちは大興奮!

### スーパー食育スクール

今年度、田無小学校は文部科学省から「スーパー食育スクール」の委託を受け、研究を進めています。

今まで研究を継続してきた「健康教育」の基礎を生かし、よりよい運動の仕方やよい食事の仕方を学び、それを実践することによって基礎的な生活習慣の改善を図りました。また、体育授業の充実と体力向上のための効果的な食育プログラムの開発を行っています。

学校、家庭、地域が一体となって児童の体力の向上を目指しています。

田無小学校



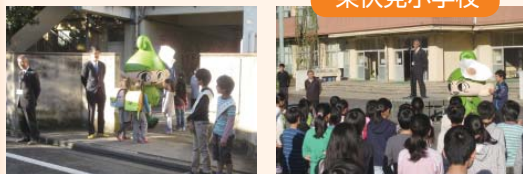
食育の授業の様子

### チャレンジふしみ

東伏見小学校では「チャレンジふしみ」として、挨拶や正しい言葉遣いの励行を通じた心の教育に取り組んでいます。一人ひとりの子どもが、相手の気持ちや立場を考えた行動を進んでいき、みんなで安心安全な学校を築き上げていくことを目指しています。

昨年11月には、6年生が中心となり挨拶運動を行いました。声を掛けられた下学年の子どもたちは、笑顔で挨拶を交わしていました。「挨拶をもっと活発にしたい」という子どもたちの想いに応えて、いこいなも応援に来てくれて、心温まるひとときとなりました。

東伏見小学校



いこいなにも、元気よく挨拶をします。

全校朝会では、挨拶の大切さを学びました。

### 校庭の緑を守る

谷戸小学校は本市で最初に校庭が芝生化され、子どもたちは以前より怪我を恐れずに力いっぱい運動しています。

しかし、管理の知識不足から広い部分で芝生が擦り切れてしまいました。そこで、環境教育の指導もねらいとして、児童・保護者との芝苗作りや苗植えを行い、保護者・校庭開放利用団体には芝刈りのご協力もいただきました。

結果、1年余りで回復することができました。これからも芝生の心地よさを生かしながら教育活動を進めます。

谷戸小学校



児童と苗植え(平成25年7月)

今年度(平成27年10月)

### 9年間を見通して

保谷第二小学校は柳沢中学校とともに、言語活動をキーワードにして小・中の円滑な接続を図る学習スタンダードの確立をテーマに研究を進めてきました。

学力調査から明らかになった苦手な項目を克服するために、小・中学校がともに授業の流れの中で「書く学習、伝え合う学習」の場面を取り入れ、9年間のそれぞれの段階で身に付けさせたい力に基づいた授業を展開してきました。子どもたちの学力を着実に高めていくことができるよう、これからも努力していきます。

保谷第二小学校



小・中教員の合同研修会を繰り返し行いました。

中学校の先生に授業をしていただきました。

### タブレットPC授業

碧山小学校では、東京都のICT教育環境整備支援事業の一環として、タブレットPC端末を用いた授業を行っています。児童が端末を用いて「実際にやってみて考える」、「意見を出し合って考える」、「分かりやすく情報をまとめ直す」、「応用問題を解く」など、様々な活動を介して理解度や技能の向上を目指しています。

また、すべての教員がタブレットPCの基本的操作を習得して、授業に活用できるように校内研究を進めています。来年度には、授業公開を行う予定です。

碧山小学校



授業の様子

### こどもまつり ~折り紙教室~

向台小学校では、自主的・実践的な態度を育てるために、6年生が中心となって行う「なかよし班活動」や「こどもまつり」を実施しています。こどもまつりでは地域の方々のご協力により、折り紙教室を開いています。小動物や小箱等、様々な折り方を教えていただき、子どもたちは楽しんで取り組み、自分の作品に満足した様子で持ち帰ります。

これからも地域の方々と連携しながら、教育力の充実に努めてまいります。

向台小学校



### 地域との連携

中原小学校では、保護者、地域の皆さまとさまざまな取組や交流を通して連携を図っています。その一つに「中原小父親(おやじ)の会」があります。運動会や学校公開のお手伝いをはじめ、草取りやゴミ拾いといった奉仕活動、児童センターや育成会と連携したまつりや昔遊び大会(餅つき)の参加など、その機動力は素晴らしく、子どもたちと地域をつなぐパイプ役として幅広く活動していただいています。昨年は避難所体験での炊き出しも行っていました。

800人以上の子どもたちを抱える中原小学校。それに勝るたくさんの目に見守られ支えられています。

中原小学校



地域と合同主催の餅つき

炊き出し体験